

阿久根市教育委員会

令和4年度 全国学力・学習状況調査の結果について

令和4年4月19日（火）に、小学校6年生、中学校3年生を対象とした全国学力・学習状況調査が実施されました。本年度の結果は、次のとおりです。

1 学力の結果

【小学校】

平均 教科	本市	県	全国	全国との差
国語	61	66	65.6	-4.6
算数	59	63	63.2	-4.2
理科	69	67	63.3	+5.7

【中学校】

平均 教科	本市	県	全国	全国との差
国語	68	69	69.0	-1.0
数学	45	47	51.4	-6.4
理科	48	49	49.3	-1.3

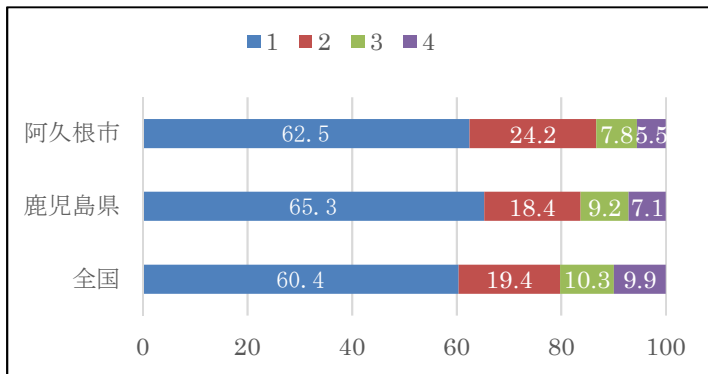
- 小学校の理科は、県及び全国平均を上回っています。
- 小学校の国語、算数、中学校の国語、数学、理科は、県及び全国平均を下回っています。
- 全国平均を下回っている教科については、課題を把握し、授業改善を進める必要があります。

2 児童、生徒質問紙から

【小学校】

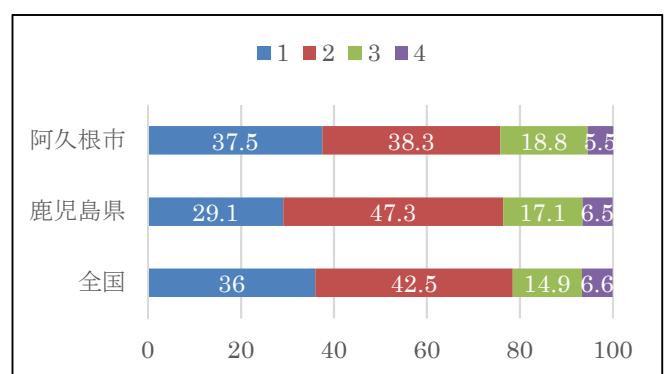
（問い） 将来の夢や希望を持っていますか。

■ 1 当てはまる ■ 2 どちらかというと当てはまる ■ 3 どちらかというと当てはまらない ■ 4 当てはまらない



【中学校】

（問い） 自分には、よいところがあると思いますか。



小学校では、「将来の夢や希望を持っている。」児童の割合が高く、令和3・4年度に取り組んだキャリア教育に係る研究の成果が現れています。

中学校では、「自分には、よいところがある。」と回答した生徒の割合が高く、全ての学習の基盤である自己肯定感について、各学校における取組の成果が現れています。